

よつば通信



令和元年 12月23日
魚津市立よつば小学校
12月号

URL www.yotsuba-e.tym.ed.jp

令和元年をふり返り 新しい年に向けて

校長 宝田 哲



今年も残すところ一週間となりました。天皇陛下のご即位、元号の改正を迎えた2019年。よいことも悪いことも含めて、本当に様々な出来事があった年でした。自然災害や子供を巻き込んだ事件がある中、日本代表のラグビーチームの活躍や富山県出身の朝乃山や八村塁選手の活躍といった明るいニュースもありましたね。地域や保護者の皆様にとってはどんな年だったでしょうか。いよいよ年の瀬を迎え、慌ただしい毎日をお送りのことと思います。「瀬」は、川の急流、激流で、船を通るのが困難な場所を指していて、年末のたまった支払いを行う困難さを、川の瀬に例えて表したことばのようです。子供たちは、何もなくても年が越せるわけですが、1年の区切りのこの時期に「成長したこと、できるようになったこと、よかったこと」、「よくなかったこと、努力が必要なこと」など、しっかりとふり返りをし、年を越して欲しいと思います。

「1年の計は元旦にあり」という言葉があります。中国・明代の官僚で学者でもあった馮應京（ひょう おうきょう）が著した中国の伝統的な年中行事・儀式・しきたりなどを解説した本『月令広義』の一節とも言われ、一年間の目標や計画は、元旦に決めるのがよく、何事も最初に計画や準備をすることが大切であるという意味で使われます。

新年には、初詣に出かけて「よい1年になりますように」と神様にお願いする子供たちも多いと思いますが、願いを叶えるためには、目標をもち、自分でしっかり計画を立てて努力することが大切です。お正月には、「1年の計」をご家庭で話題にいただき、決意を新たにして、新年のスタートを切ってほしいなあと思っています。

台湾との交流 外国語活動の一環として台湾の忠義小学校と交流をしています

スカイプというインターネット無料通話ソフトを利用して、6年生が学級ごとに交流し、英会話でのコミュニケーションを試みています。子供たちは交流を楽しみにしており、事前に話す内容を十分に考え、練習した上で交流に臨んでいます。相手の表情や反応から自分の英語が通じた手ごたえを感じたり、話してくれた内容が分かったりしたときの子供たちからは満足感がうかがえます。



11月には6年2組が1時間程度交流したのですが、この時のテーマが「せり込み蝶六の踊りを教える」というもの。本校の紹介をした折に見せた踊りに興味をもたれ、「ぜひ教えてほしい。」とのリクエストがあり、子供たちは役割分担を決めて踊りを見せたり、ポイントを英語で解説したりしながら、一生懸命に伝えていました。相手校には運動会で踊りたいという構想があるらしく、来年には台湾で華麗な蝶が舞うかもしれません。

SNSの罠から、子供を守ってください！

一口コラム ー1年の計は元旦にありー

戦国大名の毛利元就の家臣が元日の朝に祝いの膳を食すよう元就を促したところ、元就は黙って席を立ててしまい、しばらく後に、その家臣を呼び出して「なぜ元旦を祝うか」尋ねたそうです。答えに窮した家臣に向かって元就は「世の愚か者どもは、恵方を拝んで、とそを飲み、長寿・子孫繁栄を祝って浮かれているが、元旦はそんなのん気なものではなく、年の初めに一年の事をじっくり考える。それが本当の祝いというものである。」と・・・。

何はともあれ「はじめが肝心」ということには間違いありません。外国にもこんな言葉があるようです。New Year's Day is the key of the year. (元旦が一年の要(かなめ)である。)

大阪の小6女兒が栃木県で保護された事件は記憶に新しいと思いますが、千葉県や埼玉県でも「親の所にいるのが嫌なら、俺の所に来なよ」「相談にのよ」と小中学生を家出させ自宅に住まわせていた事件等、SNSをきっかけに被害に遭う子供が急増し、先日、魚津市でも類似事件が起きたばかりです。警察庁によると、昨年スマホや携帯電話でSNSを使って事件に巻き込まれた18歳未満の子供は1632人で、使われたSNSは「LINE」「ツイッター」「ひま部」「マリンチャット」「ツイキャス」等が多く、被害者のうち、フィルタリングを利用していなかった割合は88%ということでした。

専門家は、「SNSで知り合った大人と実際に会うのは危ないと思っていても、スマホで遊ぶゲームなど共通の趣味があれば『信頼関係』はできてしまう」「SNSなら年齢も問われず、子どもが簡単に大人とやりとりできる。」「不安や不満を家族には打ち明けられないとき、頼れそうな大人を探せる環境がSNS上にはある。」と指摘しています。

学校では、ネットルールづくりを勧めたり、ネットに潜む危険を指導したりしていますが、本当に子供を守ることができるのは保護者の方です。スマホやゲーム機を与えた責任において、まだ判断力の未熟な子供たちに使い方をしっかりと指導し管理してください。ネット上には子供と接点をもたがる悪意のある人がいて、SNSを利用すれば簡単に子供と知り合えることを教えてください。取り返しのつかない事件や被害が起きないことを願っています。